

(第3種郵便物認可)

岡山に本部を置くNPO法人アムダからニュージールランド救援に派遣された看護師の一人が、被災者の父親から、日本とニュージールランドの人に伝えてほしいと、以下のメッセージを託された。

「ニュージールランド、そして日本の皆さまへ」私の娘は「世界に通じる医療従事者」を目指して語学研修中に、今回の地震に遭いました。わずかな望みを持ってニュージールランドにやってきましたが、残念ながらまだ発見されず、生存は絶望的です。ここで出会った皆さま方の温かい対応、支援に感謝の意を述べさせていただきます。地震発生直後からニュージール



やまもと たろう
山本 太郎

も離れた地に留字先を選んだ娘の思いに納得しました。

日本政府は、地震発生直後から、外務省、現地の大使館、領事館を中心に総力を挙げて対応されています。中略)娘の友人はあらゆる手段を使って応援してくれました。現地に入るとボランティアの方々が親身になってサポートしてくださいます。会社の指示で、急きよ任務に就かれた方々も、自分を見失いが

ニュージールランドから

ンド政府は非常事態宣言を発し、文字通り政府・国民が一体となり救出活動に当たっています。その献身的な姿を見て、はるから9千

ちな家族の気持ちに寄り添って、対応してくれています。メディアの方々も被災者の立場をよく考え、核心に迫る報道をしてきています。

まだ娘は見つかりませんが、多くの人々に支えられている娘は、幸せ者だと感じています。そして、何よりも高い技術力と崇高な精神をお持ちの各国の救援隊、レスキュー部隊の方々へ余震の続く中、危険も顧みず救助に立ち向かっておられます。ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。最後になりましたが、救助に当たる方々が二次災害を受けられないことを心よりお祈り致します。

非政府組織(NGO)で支援に向かった友人、政府から派遣された友人、昼夜を問わず救援活動に当たっている。今は一人でも多くの人が救出されることを願っている。(長崎大熱帯医学研究所教授)